

ぐんぐん

TT・少人数便り【6月号】

平成23年6月20日
みやき町立中原小学校
指導方法改善担当 諸石・宮原

楽しかった体育大会も終わり、じめじめした梅雨の季節にも負けず、中原小学校の子ども達は毎日、勉強にスポーツに励んでいます。「ぐんぐん」も第2回目の発行になりました。

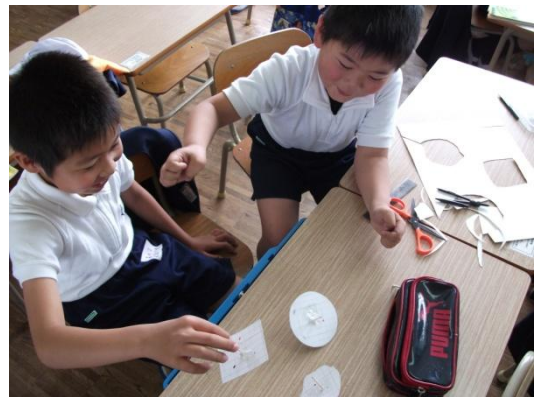
今回は第3学年と第5学年の学習の様子をご紹介します。

<第3学年の学習の様子～円と球～>

第3学年では、初めてコンパスを使って学習をしました。円の定義、コンパスの持ち方、針の刺し方、円の中心、直径と半径の学習から始まり、授業を重ねるにつれて、様々な形の円が描けるようになりました。さらに、円を使っていろいろな模様を作成することにもチャレンジしました。2人体制(TT)で授業を行うことにより、たくさんの児童にコンパスの使い方について指導することができた点に効果がありました。



「この場合はどこに針をさせばいいかな？」

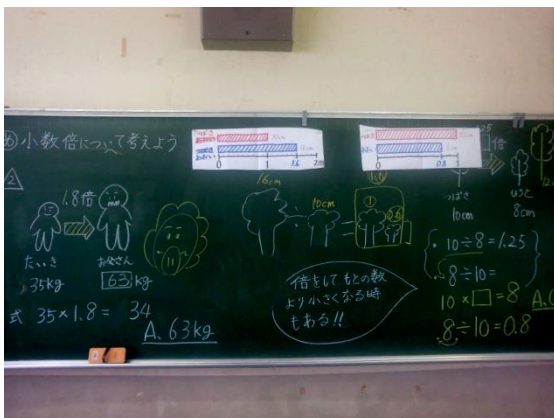


「コマを作って円について考えました。」

<第5学年の学習の様子～少数のかけ算、わり算～>

第5学年では、5～6月中旬にかけて少数のかけ算、わり算を学習しました。今までに学んできた整数の計算をもとに式を作ったり、筆算の仕方を学んだり、少数の計算特有のきまりを勉強したりしました。この単元は、計算のスピードに個人差が出やすい单元なので、早く問題が終わった児童は、ドリルを解いたり、たくさんの問題に挑戦したりしました。計算が苦手な児童にはそれぞれ担任と指導法改善担当(宮原)が個別で指導をしました。

この単元では、2けたでわる少数のわり算が難しく、苦手な児童もいたようでした。まずは、2けたでわる整数のわり算の復習をご家庭でくり返ししていただけると、少数のわり算もより正確に速くに解けるようになると思います。



「難しい問題は図を書いて考えました。」



「もうここまで終わったよ、先生。」